

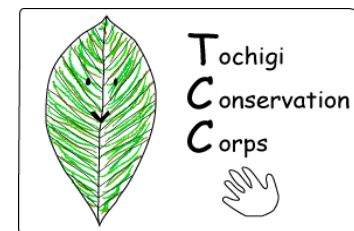
いわき市での災害ボランティア活動

現在までの活動報告

《 平成23年4月24日 ~ 現在 》



平成23年9月1日
トチギ環境未来基地 事務局



この活動は、平成23年度 赤い羽根共同募金 災害ボランティア・NPO活動 サポート基金の助成を受け、実施しています。

0. はじめに

東日本大震災が発生してから5ヵ月以上が過ぎました。
私たちは現地のボランティアセンターでの、いわき市内での活動を行ってきました。
いわき市の被災地でも、がれきや泥だしに多くのボランティアが取り組み、復旧が進められています。
しかし、まだ困難な状況にある被災者の方々も多くいらっしゃいます。

引き続き被災地の皆様と協力しながら、活動を続けていきます。

これまでの現地での活動日数と活動人数（平成23年9月1日現在）

活動日 : 33 日
（土日の宿泊型、木曜の日帰り型で実施）

活動人数: 213 人／日

栃木からボランティア2万人！ キャンペーン

（認定NPO法人 とちぎボランティアネットワーク 集計）

総計 5,979名（8月23日 現在）のボランティアが被災地で活動しています。

1. 災害ボランティア 活動報告 (平成23年7月2日現在)

4月

日時 24日(日)
場所 勿来地区
内容 側溝の泥だし



4月

日時 28日(木)
場所 いわき市
内容 海岸沿いの調査



5月

グリーンチーム

日時 19日(木)

場所 薄磯地区

内容 加工会社の
がれきの撤去



ブルーチーム

日時 7-8日(土日)

場所 泉地区

内容 一軒家の塀が
崩れてしまった
部分の撤去



5月

ブルーチーム

日時 14-15日(土日)

場所 永崎海岸付近

内容 ①床下の泥だし
②庭に流れた
砂だし



6月

グリーンチーム

日時 9日(木)

場所 久之浜地区

内容 海辺のお宅の
がれきの撤去



グリーンチーム

日時 23日(木)

場所 平豊間地区

小名浜地区

内容 加工会社の
片づけ
家屋の修復



6月

ブルーチーム

日時 4-5日(土日)
場所 小名浜港付近
内容 側溝の泥だし
家屋の片づけ



ブルーチーム

日時 11-12日(木)
場所 小名浜地区
リスポ
永崎地区
内容 思い出の写真展
の運営補佐
一軒家の片づけ



6月

ブルーチーム

日時 17-18日(金土)

場所 永崎地区

小名浜地区

内容 海岸沿いのお宅
の泥だし



ブルーチーム

日時 18-19日(土日)

場所 小名浜地区

永崎地区

内容 庭の泥だし
加工会社の側溝
の泥だし
川のがれき除去



ブルーチーム

日時 25-26日(土日)

場所 小名浜地区

内容 思い出の写真展
の受付
引っ越しの手伝い
畑の泥だし



7月

グリーンチーム

日時 7日(木)

場所 豊間地区

内容 かまぼこ工場
内での作業



ブルーチーム

日時 9-10日(金土)

場所 末続地区

久之浜地区

内容 お宅の片づけ
海岸沿いの道路
脇に積まれた
家財ゴミの仕分け



ブルーチーム

日時 23-24日(土・日)

場所 久之浜地区

内容 お宅の片づけ
排水溝の泥出し



これまで参加いただいた、ボランティアの感想

被災地の状況を見て、復興には本当にたくさんの人の力が必要だと実感しました。微力ではありますが、今後も継続して活動に参加していきたいと思えます。

体力に自信がなくて、心配もありましたが、チームでの活動でしたので、重いものは協力して運んだり、自分にもできて良かったです。

作業の合間に、地元の方とお話をする機会があり、津波の怖さを感じました。それでも復興に向けての意欲を話されていて、少しでも力になりたいと強く思いました。

他のボランティアの仲間と真剣に語ったりすることができて、日常を見直す機会にもなりました。

8月

ブルーチーム

日時 11-12日(木・金)

場所 只見町

内容 洪水の被害を受けた家の泥出し
庭の泥出し



この回は新潟福島豪雨の被災地で活動するNPO法人芋麻倶楽部の要請を受け、急きょ只見町の活動に参加しました。

ブルーチーム

日時 20-21日(土・日)

場所 久ノ浜

内容 復興花火大会の
会場片づけ、整地



□ いま、必要としていること

現在、活動を継続的に行えるように、皆様のお力を必要としています。

ボランティア活動への参加

短期ボランティア(1泊2日や日帰り)と一緒に活動しませんか？
年齢や経験は不問です。

○実施日 :ブルーチーム(1泊2日型)
主に、週末に実施しています。

○活動内容:現地のボランティアセンターでの活動。
環境整備活動。

○活動場所:福島県いわき市各地。

○参加費 : ¥5,000

○お問い合わせ:0285-81-5373
ohkimoto@conservation-corps.jp
(担当 大木本)

なお、9月16日からは長期間(2ヶ月間)、共同生活をしながらの活動も行う予定です。

長期の活動に興味のある方は、お気軽に事務局までお問い合わせください。

フクシマ環境未来基地 育成基金 (第2期キャンペーン)

皆さまのご協力により、拠点の整備ができました。続いて、活動を充実させていきます。ご支援よろしく願いいたします。

寄付募集期間 平成23年9月1日 ~ 10月15日

基金目標額 500,000円(年内活動分)

寄付の用途 いわき市の環境再生活動

ボランティア活動費(ガソリン代、長期参加者応援)

器具・資材費(作業道具購入など)

活動拠点整備運営費(家賃、光熱費など)

専門スタッフの活動費

振込先

ゆうちょ銀行 ○七八(ゼロナナハチ)支店
普通口座 口座番号 1941027
トクヒ)トチギカンキョウミライキチ

*お振り込みいただいた方は、お礼を申し上げたいのと、活動の状況を定期的にご報告させていただきたく、お手数ですが、トチギ環境未来基地 0285-81-5373 または
tochigi@conservation-corps.jp までご一報ください。

実施団体

NPO法人トチギ環境未来基地

〒321-4104

栃木県芳賀郡益子町大沢2584-1

TEL 0285-81-5373 FAX 0285-81-5373

tochigi@conservation-cops.jp

2. これから

私たちは、より長期的に、より地域に根差した活動を実施できるように、また栃木のボランティアと
いわき市の方々をつなぐことができるように、その拠点となるフクシマ環境未来基地の準備を進めています。

若者たちのチームによる、長期間の災害ボランティアプログラム、Fukushima Conservation Corpsの
準備を進めています。

今後の計画や具体的な活動につきましては、
NPO法人トチギ環境未来基地 ホームページ <http://conservation-corps.jp/tochigi/> に掲載していきます。

復興への想いを一つにしながら、多くのボランティアの方々と引き続き活動を続けてまいります。



この活動は、平成23年度 赤い羽根共同募金 災害ボランティア・NPO活動 サポート基金
の助成を受け、実施しています。